

2025年度茨城大学模擬授業：教育学部

授業科目名	授業概要	分類	担当教員	模擬授業タイトル	キーワード	オンライン 対応	50～60分 前後授業 対応可否	SDG s 該当番号	模擬授業可能 曜日時間帯	備考
国語選修 教育と教科	教育と国語科の各領域（国語科教育、国語学、国文学、漢文学、書道等の研究）について学びます。はじめに学校教育における国語科の役割を紹介し、その後授業を担当する教育学部教員が行っている国語科の研究について分かりやすく解説し、国語科の魅力を理解してもらいます。	P1	昌子佳広	国語科は何を学ぶ教科なのか	国語科教育学に関する研究	×	○		6月7日水曜日	「50分授業対応可」
		P2	齋木久美	書字学習や手書きについて	書写書道に関する研究	×	○		6月7日木曜日	
		P3	鈴木一史	漢字と語彙について	国語科教育学に関する研究	×	○	4、5	応相談	
		P4	宮崎尚子	日本近代文学について	国文学に関する研究	○	○		6月7日水曜日	
		P5	李満紅	国語としての漢文を考えるために	漢文学に関する研究	○	○	4、5	応相談	
		P6	鈴木裕也	日本語の音韻と表記について	国語学に関する研究	○	○	4	応相談	
社会選修 教育と教科	教育と社会科の各領域（社会科教育、日本史及び外国史、地理学、「法律学、政治学」、「社会学、経済学」、「哲学、倫理学、宗教学」等の研究）について学びます。はじめに学校教育における社会科の役割を紹介し、その後授業を担当する教育学部教員が行っている社会科の研究について分かりやすく解説し、社会科の魅力を理解してもらいます。	P7	千葉真由美	江戸時代の女性たち	日本史に関する研究	○	○	5,10	木曜	
		P8	池庄司規江	オランダから世界にアプローチ	地誌学に関する研究	×	×		応相談	
		P9	佐藤邦政	偏見による不正義をいかに是正できるのか。（類似のテーマ名に変更あり）	倫理学に関する研究	○	○	5, 16	火曜、木曜	
英語選修 教育と教科	教育と英語科の各領域（英語科教育、英語学、英米文学、英語コミュニケーション、異文化理解等の研究）について学びます。はじめに学校教育における英語科の役割を紹介し、その後授業を担当する教育学部教員が行っている英語科の研究について分かりやすく解説し、英語科の魅力を理解してもらいます。	P10	小林英美	・イギリス映画を観る方法：背景文化の理解	イギリス文学・文化	○	○		応相談（火曜午後は対応できる可能性が他よりもある）	
		P11	小林英美	19世紀イギリスの日本文化ブーム：ジャポニスム入門	イギリス文学・文化	○	○		応相談（火曜午後は対応できる可能性が他よりもある）	
		P12	小林英美	となりのオセロ？－実は身近なシェイクスピア：シェイクスピア入門」と異文化理解（作品紹介と文化事情：16世紀から現代）	イギリス文学・文化	○	○		応相談（火曜午後は対応できる可能性が他よりもある）	
		P13	齋藤英敏	ちゃんと作ろうチャント	英語教育	×	○		応相談	
		P14	齋藤英敏	やってみよう読み聞かせ	英語教育	×	○		応相談	
		P15	安原正貴	英語はどうやってできたのか？（英語史）/ことばと世界の捉え方（認知言語学）	英語学、言語学、英語史、認知言語学	○	○		応相談	
		P16	青田庄真	日本における英語教育の歴史と地域差	英語教育	○	○		応相談	
		P17	青田庄真	教育内容は誰が決めるのか	英語教育	○	○		応相談	「50分授業対応可」

2025年度茨城大学模擬授業：教育学部

授業科目名	授業概要	分類	担当教員	模擬授業タイトル	キーワード	オンライン 対応	50～60分 前後授業 対応可否	SDG s 該当番号	模擬授業可能 曜日時間帯	備考
数学選修 教育と教科	教育と数学科の各領域（数学科教育、代数学、幾何学、解析学、確率統計学、コンピュータ等の研究）について学びます。はじめに学校教育における数学科の役割を紹介し、その後授業を担当する教育学部教員が行っている数学教育または数学の各専門分野の研究について分かりやすく解説し、数学科の魅力を理解してもらいます。	P18	小口祐一	知識操作と問題解決	数学科教育	○	○		応相談	「50分授業対応可」
		P19	梅津健一郎	解析学の世界	解析学	○	○		応相談	
		P20	松村初	グラフ理論	確率統計学、コンピュータ	○	○		応相談	
		P21	栗原博之	様々な幾何学	幾何学	×	○		応相談	
		P22	吉井豊	代数学とは？	代数学	○	○		応相談	
		P23	荻原文弘	数学的活動	数学科教育	○	○		応相談	
理科選修 教育と教科	教育と理科の各領域（物理学、化学、生物学、地学、理科教育の研究）について学びます。はじめに学校教育における理科の役割を紹介し、その後授業を担当する教育学部教員が行っている理科の研究について分かりやすく解説し、理科の魅力を理解してもらいます。	P24	永尾敬一	物理学概論	物理学・素粒子論	○	○			「50分授業対応可」 「簡単な実験を行う場合がある」
		P25	青島政之	原子の存在をめぐる長い論争	化学・物理化学	○	○	4	前期水曜14:00, 後期木曜	
		P26	阿部信一郎	「環境」とは何だろう。（その他、生態学、保全生態学分野に関連した講義）	水域生態学・藻類学・保全生物学	○	○	3,6,10,11,14,15,17	要相談	
		P27	栗田孝晴	動物の「暮らし」や「住まい」について考える	生物学・動物生態学・魚類生態学	○	○		要相談	
		P28	伊藤孝	あらためて、日本列島について考えてみよう。	地学・岩石鉱物学	○	○	4, 11, 15	要相談。午後の最後のコマであれば、比較的实施しやすい。	
		P29	上栗伸一	海洋調査船に乗って大海原へ！	地学・古生物学	○	○		要相談（月曜であれば比較的实施しやすい）	
		P30	宮本直樹	理科教育って何だろう？	理科教育学・理科の授業作り	○	○		火曜日（13:00～16:00）	
		P31	郡司晴元	科学教育の価値って何だろう	環境教育特に自然体験系の環境教育・自然人類学	○	○		要相談（金曜であれば比較的实施しやすい）	
音楽選修 教育と教科	教育と音楽科の各領域（音楽科教育、器楽、声楽、ソルフェージュ、指揮法、音楽理論、音楽史等の研究）について学びます。はじめに学校教育における音楽科の役割を紹介し、その後授業を担当する教育学部教員が行っている音楽科の研究について分かりやすく解説し、音楽科の魅力を理解してもらいます。	P32	谷川佳幸	独唱	声楽・オペラ	×	○		応相談	対象学年：1,2年生 担当教員によっては、実技、講義等を行う事もあります。
		P33	山口哲人	クラシック名曲“標題音楽”想像クイズ！「何をしてるんでしょうか？！」	作曲・編曲・指揮	×	○		応相談	
		P34	田中宏明	ピアノ音楽の楽しさと魅力	器楽・ピアノ	×	○		応相談	
		P35	秋葉桃子	音を集めて音楽を創ろう	音楽科教育・創作・音楽づくり・器楽	×	○		応相談	

2025年度茨城大学模擬授業：教育学部

授業科目名	授業概要	分類	担当教員	模擬授業タイトル	キーワード	オンライン 対応	50～60分 前後授業 対応可否	SDG s 該当番号	模擬授業可能 曜日時間帯	備考
美術選修 教育と教科	教育と美術科の各領域（作品鑑賞教育、実技制作の絵画、彫刻、デザイン等、美術史、美術理論等の研究）について学びます。はじめに学校教育における美術科の役割を紹介し、その後授業を担当する教育学部教員が行っている美術科の制作及び研究について分かりやすく解説し、担当教員によっては実技の体験をし、美術科の魅力を理解してもらいます。	P36	齋藤芳徳	ユニバーサルデザインの可能性と限界を学ぶ	ユニバーサルデザイン	○	○		応相談	
		P37	甲斐教行	レオナルド・ダ・ヴィンチとミケランジェロの作品比較	西洋美術史、作品比較	○	○		応相談	
	教育と美術科の絵画領域について学びます。はじめに学校教育における美術科の役割を紹介し、その後授業を担当する教育学部教員が行っている美術科の制作及び研究について分かりやすく解説し、担当教員によって実技の体験（人物クロッキー）をし、美術科の魅力を理解してもらいます。	P38	片口直樹	クロッキー入門	絵画、人物クロッキー	×	○		9～11月、金曜日	
	鑑賞教育の方法について学びます。成長に伴って作品の見方が変わっていく様子を実際の鑑賞体験を通して学びます。	P39	小口あや	子どもの絵の見方に寄り添う	鑑賞教育	○	○		応相談	
技術選修 教育と教科	中学校技術・家庭科技術分野の内容「A材料と加工の技術」「B生物成の技術」「Cエネルギー変換の技術」「D情報の技術」について学びます。はじめに学校教育における技術科の役割を紹介し、その後授業を担当する教育学部教員が行っている「技術科教育、木材加工、金属加工、機械、電気、生物育成、情報とコンピュータ」の研究や授業について分かりやすく解説し、技術科の魅力を理解してもらいます。	P40	野崎英明	金属加工概論（丈夫な構造・丈夫な部品に関する内容）	技術教育、材料、加工、材料力学	○	○		応相談	
		P41	榊守	世界一簡単な誘導モータを回してみよう	電力、電気、電子、デバイス	×	○	9	応相談	
		P42	大西有	生物成の技術による問題解決	技術科教育、指導と評価、生物育成	○	○		応相談	
		P43	川路智治	最先端技術と私たちの未来	技術教育、機械工学、安全教育、I/A-バージョン、ガバナンス	×	○	9	10～12月、月曜日	
家庭選修 教育と教科	家庭科は、よりよい生活に向けて、自立と共生のための基礎的な考え方や知識・技術を学びます。同時に、家族・子ども、衣食住、消費生活と環境などをめぐる諸問題を探求し解決する力を育成します。この授業では、教育と家庭科の各領域（家庭科教育、家庭経営学、被服学、食物学、住居学、保育学等の研究）について学びます。はじめに学校教育における家庭科の役割を紹介し、その後授業を担当する教育学部教員が行っている家庭科の研究について分かりやすく解説し、家庭科の魅力を理解してもらいます。	P44	野中美津枝	生活課題解決能力を育成する家庭科	家庭科教育、消費者教育、生活科学	○	○	3,5,11,12	応相談	
		P45	佐藤裕紀子	人生100年時代のライフコースと家族	生活経営、家族関係、ライフコース	○	○	5	要相談（月曜であれば比較的实施しやすい）	
		P46	西川陽子	食生活の楽と豊かさとは	食品科学、栄養、食生活、食文化	○	○	2,3,12,15	応相談	
		P47	石島恵美子	「食品ロスを半分に減らせるか」	食文化、郷土料理、食品ロス、地域連携	○	○	12	応相談	

2025年度茨城大学模擬授業：教育学部

授業科目名	授業概要	分類	担当教員	模擬授業タイトル	キーワード	オンライン 対応	50～60分 前後授業 対応可否	SDG s 該当番号	模擬授業可能 曜日時間帯	備考
教育実践科学 教育と子ども	近年の教育現場では、多様な教育問題が起こっています。いじめ、不登校、校内暴力等、子どもたちが学校で集団生活をおくる際には様々な問題があります。これからの教師には、こうした教育問題と向き合い、子どもたちために何ができるかが大切です。学校とは何か、学力とは何か、児童生徒の心理はどうなっているか、ICT教育はどうすればいいのか等々、教育の多様な問題を皆さんと一緒に考えていきましょう。	P48	今泉友里	学び方を学ぶ	アクティブ・ラーニング、授業研究	○	○		月曜午前、木曜午後	
		P49	打越正貴	学校教育の現状と課題	教育実践、授業研究、学級経営	○	○	4	水曜日午後※要相談。	
		P50	加藤崇英	近代学校制度の形成	近代学校制度の形成、学級編制のしくみ、義務教育の制度	○	○		前期金曜、後期月曜火曜 (他の曜日よりは、まだ 幾分、可能性があるとい う程度です)	
		P51	坂本達也	教育哲学、教育学	教育哲学、ケアの倫理、教育の暴力性、教育的関係、教育倫理学	○	○		応相談	
		P52	佐藤環	学校とは何か	学校の歴史、学校化社会、脱学校論	○	○		前期・金曜・午後	
		P53	杉本恵子	学校の授業と子ども	子ども、学び、授業	○	○	4	前期：金曜日、4Q(12 月以降)；月曜日	
		P54	高野貴大	学校経営学、教師教育研究	教育の機会均等と学校	○	○	4、10、16	応相談	
		P55	三輪壽二	自分を知る～学級経営を考える手 がかり～	悩むということ、自己理解、心を測 る、カウンセリング	○	○		応相談	
		P56	宮本浩紀	現代学校教育の目的・目標	教育学、学び、ことば	○	○	4	応相談	
		P57	渡部玲二郎	自己理解と他者理解	他者を認知する枠組み、不合理な信 念	○	○		応相談	
特別支援教育 教育と障害児	特別支援学校では、視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者への教育を行っています。茨城大学教育学部では特に知的障害・肢体不自由・病弱の3つの領域を中心に学修しています。この授業では、はじめに本学の特別支援教育コースの概要を紹介した上で、その後授業を担当する各教員の専門性を基盤として、特別支援教育に関連する話題について様々な視点から話をしていきます。たとえば、障害、不登校、文化的・言語的マイノリティーの子どもの教育的配慮であったり、障害の疑似体験を通した障害者支援のあり方を考えていきます。あるいは、障害の背景にある心理および生理的機能の側面からお話する場合もあります。たとえば、聴覚機能であったり、知能の捉え方であったり、目に見えない注意機能の話などを、特別支援教育と関連させながら解説していきます。これらの講義を通して、特別支援教育に求められる分野の魅力を理解してもらいます。	P58	勝二博亮	重い障害の子どもの内面世界を探 る	重度重複障害	○	○	4	応相談	「50分授業対応可」 「簡単な体験を行う場合が ある」
		P59	新井英靖	知的障害のある子どもの理解	障害理解、障害児の教育方法	○	○	4	木曜午後	
		P60	細川美由紀	知能と知的障害	知能、知的障害	○	○	4	木曜午後	
		P61	田原敬	感覚障害のある子どもの理解と支 援	視覚障害、聴覚障害、障害理解	○	○	4	前期:月曜・金曜 後期:木曜・金曜	
		P62	石田修	言語障害のある子どもの理解と支 援	言語障害	○	○	4	木曜午後	
		P63	井口亜希子	聴覚障害のある子どもとのコミュ ニケーション	聴覚障害、コミュニケーション、手 話	○	○	4	前期:月曜・木曜 後期:木曜午後・金曜	

2025年度茨城大学模擬授業：教育学部

授業科目名	授業概要	分類	担当教員	模擬授業タイトル	キーワード	オンライン 対応	50～60分 前後授業 対応可否	SDG s 該当番号	模擬授業可能 曜日時間帯	備考
養護教諭養成課程 教育と健康	養護教諭とは、学校の保健室の先生のことです。養護教諭は学校で子どもたちの心身の健康を守り、より健康になれるよう支えています。この授業では、教育と養護教諭として活動するにあたり、養護教諭に求められる各々の分野（衛生学及び公衆衛生学、学校保健、養護概説、健康相談活動、栄養学、解剖学及び生理学、免疫学、薬理学、精神保健、看護学、救急処置等）について学びます。はじめに学校教育における養護教諭の果たす役割を紹介し、その後、授業を担当する教育学部教員が行っている養護教諭や学校保健に関する分野の研究について分かりやすく解説し、養護教諭に求められている分野の魅力を理解してもらいます。	P64	瀧澤利行	学校保健の歴史	衛生学、公衆衛生学、学校保健学、健康教育学	○	○	3	応相談	「50分授業対応可」 「簡単な実験を行う場合がある」「ワークをすることもある」
		P65	青柳直子	子どもの生体リズムと健康	心身機能、生活習慣	○	○	3	前期月曜・金曜午後	
		P66	古池雄治	お医者さんのお仕事	小児の疾患、成長発育、学校保健	○	○	3	応相談	
		P67	石原研治	iPS細胞の誕生から再生医療へ	iPS細胞再生医療	○	○	3	金曜午後	
		P68	竹下智美	養護の基礎	養護学、養護実践学、健康相談活動、保健指導	○	○	3	応相談	
		P69	土方郁美	養護に内包される看護とは	学校看護、地域保健、応急処置	○	○	4	応相談	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



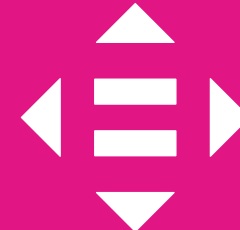
8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



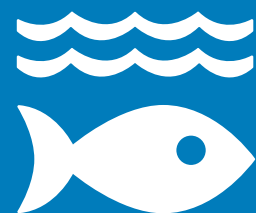
12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさを守ろう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナースhipで目標を達成しよう

